

下部消化管手術における閉腹法についての観察研究(抗菌系と非抗菌系の比較)のデータを用いた腹壁癒痕ヘルニア(脱腸)危険因子に関する研究

1. 研究の対象

「下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究(抗菌系と非抗菌系の比較)」に同意、登録された方

2. 研究目的・方法

本研究は、「下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究(抗菌系と非抗菌系の比較)」に登録された方を対象に、下部消化管手術における腹壁癒痕ヘルニア(脱腸)の発症について、手術の手技・糸の種類などの様々な原因と腹壁癒痕ヘルニア発症との関係について検討するために行います。研究期間は1年6ヶ月を予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年月日、イニシャル、手術日、手術方法、手術で腹部を閉じる際に使用した糸の太さ、腹部CT画像(腹壁癒痕ヘルニアの有無や撮影体位等の情報を使用します)等

4. 外部への試料・情報の提供

施設、データセンター、研究事務局間のデータのやりとりは、パスワードを付与したデータファイルを用いて電子メールにて行います。またパスワードの伝達はデータファイルと同時にしないことで個人情報の管理を行います。

5. 研究組織

施設名	代表者
大阪大学大学院消化器外科学	土岐 祐一郎
	江口 英利
JCHO 大阪病院	西田 俊朗
大阪警察病院	水島 恒和
第二大阪警察病院	
国立病院機構大阪医療センター (旧 国立大阪)	平尾 素宏
市立豊中病院	堂野 恵三
関西ろうさい病院	村田 幸平
近畿中央病院	大島 聡

大阪国際がんセンター	左近 賢人
箕面市立病院	岡 義雄
JCHO 大阪みなと中央病院	赤松 大樹
兵庫県立西宮病院	福永 睦
堺市立総合医療センター	大里 浩樹
市立川西病院	土居 貞幸
阪南中央病院	遠藤 和喜雄
市立吹田市民病院	矢野 雅彦
市立貝塚病院	今本 治彦
八尾市立病院	田村 茂行
四天王寺病院	平岡 伸章
済生会千里病院	福崎 孝幸
市立池田病院	太田 博文
西宮市立中央病院	大西 直
市立伊丹病院	森田 俊治
河内総合病院	宮田 幹世
多根総合病院	丹羽 英記
市立東大阪医療センター	山田 晃正
加納総合病院	矢野 浩司
豊中敬仁会病院	本間 太郎
守口敬仁会病院	岡 博史
彩都友紘会病院	林 太郎
田仲北野田病院	田仲 勝
近畿大学奈良病院	木村 豊
ベルランド総合病院	亀山 雅男
大阪中央病院	根津 理一郎
大阪労災病院	赤丸 祐介
大手前病院	谷口 英治
大阪急性期・総合医療センター	岩瀬 和裕
りんくう総合医療センター	種村 匡弘
紀南病院	山邊 和生
清恵会病院	中室 誠
日本生命病院	水野 均
市立芦屋病院	水谷 伸
済生会富田林病院	辻江 正樹

川崎病院	谷川 隆彦
ガラシア病院	伊藤 則幸
阪和住吉総合病院	田中 伸生
東宝塚さとう病院	大川 淳
大阪はびきの医療センター	宮崎 知
JCHO 星ヶ丘医療センター	村田 賢

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学医学部附属病院 消化器外科

研究責任者：三吉 範克

相談窓口：大阪大学 消化器外科医局

連絡先：06-6879-3251

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 外科系臨床医学専攻 外科学講座消化器外科

三吉 範克